

2024年3月7日
南海電気鉄道株式会社

スイスの姉妹鉄道「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」とコラボした、 特急ラピート ラッピング列車を運行します！

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行、以下「南海電鉄」)では、姉妹鉄道協定を締結している、スイス連邦の「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」(CEO:ジョージ・オベルソン、以下「MOB」)との取組みとして、MOBの展望列車「ゴールデンパス・エクスプレス」のデザインをラッピングした「MOB ラピート」を3月14日から運行します！

当社と MOB は2017年に姉妹鉄道協定を締結しており、MOBの展望列車「ゴールデンパス・エクスプレス」は、スイス・アルプス観光の拠点であるインターラーケンからレマン湖畔のモントルーまでを結ぶ、スイス屈指の美しい風景を望む人気の絶景ルート「ゴールデンパス・ライン」を走る展望列車です。なお、運行開始日の3月14日(11時ごろ開始予定)には、難波駅にて出発式を予定しています。

当社では今後も、双方の沿線が国際観光地として発展し地域活性化に貢献できるよう、MOB とのさらなる連携強化を図ってまいります。

当社では現在、高野山ケーブルカーにおいて、^(※)再生可能エネルギー由来の電力を活用した運行を行っています。また、4月1日からは鉄道線においても、ラピート車両2編成分の消費電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えて列車を運行し、年間で約600tのCO₂排出量を削減します。今回の MOB ラピートにおいては、4月1日からは実質的に再生可能エネルギー100%で運行することとなります。

今後も「南海環境ビジョン2030」に基づき、「脱炭素社会の実現」への取組みを発信してまいります。

(※)関西電力「再エネ ECO プラン」の活用による。



MOB ラピート(イメージ)



ゴールデンパス・エクスプレス



スイスを走る高野山ラッピング車両

特急ラピートのラッピングについて

特急ラピート(1編成:6両)を MOB の列車デザインでラッピングし、難波駅～関西空港駅間を運行します。

1. 名称 MOB ラピート
2. 運行期間 2024年3月14日(木)～当面の間
3. ラッピング内容(反対側の側面も同じデザインです。また車内の装飾などはありません。)



【1号車】



【2号車】



【3号車】



【4号車】



【5号車】



【6号車】

MOB との姉妹協定について

MOBはレマン湖畔のリゾート地・モントルーを拠点とするスイスの鉄道事業者であり、同社らがパノラマ特急車両や特別車両を用いて運行する「ゴールデンパス・ライン」は、その牧歌的な景勝ルートにより、特に高い人気を誇ります。また、MOBは最急勾配73‰(パーミル)の区間を運行する山岳鉄道であり、最急勾配50‰の「こうや花鉄道(南海電鉄高野線 橋本駅から極楽橋駅間)」と同じ性格を有しています。

また、両社とも沿線に世界遺産を擁するなど姉妹鉄道としてふさわしい特徴を備えていることから、友好関係を深め、双方の沿線が国際観光地として発展し地域活性化に貢献することを目的として、2017年10月に姉妹協定を締結しました。

※姉妹鉄道協定公式サイトはこちら: <https://www.nankai.co.jp/koya/mob/>

【姉妹鉄道協定に関するこれまでの報道発表資料】

- | | |
|-------------|---|
| 2017年10月11日 | モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道との姉妹鉄道協定締結について |
| 2018年7月30日 | スイス・レマン湖畔を高野山ラッピング列車が疾走しています！ |
| 2018年8月15日 | モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道との姉妹鉄道協定 |
| 2018年10月12日 | 姉妹鉄道1周年記念フォトラリーを開催します！ |

【参考】当社の環境への取組みについて

当社グループでは脱炭素社会の実現に向け「2050年のCO₂排出量実質ゼロ」を目指しています。2030年度には、CO₂排出量を2013年度比46%以上削減する目標を掲げており、2022年度はCO₂排出量を38%削減(2013年度比)しました。

《最近のCO₂排出量の削減に向けた主な取組み》

◆省エネルギー車両「8300系」を順次導入

(2024年2月8日現在 124両導入)



8300系車両

◆高野山ケーブルカーにおいて、再生可能エネルギー100%で運行

(2021年6月1日より)



高野山ケーブルカー

◆既存不動産や新規開発物件での^(※)環境認証取得

- ・北大阪トラックターミナル2号棟が「DBJ Green Building 認証」を取得(2022年11月)
- ・大阪府食品流通センターE棟が「DBJ Green Building 認証」を取得(2023年5月) など

※DBJ Green Building 認証によるもの(2024年3月8日現在 4件)



北大阪トラックターミナル2号棟

以上